福岡支部総会報告

福岡支部長　　泉　裕治

2023 年度支部総会を、7 月 23 日博多駅前のホテルクリオコートにて行いました。今年はコロナ感染症が 5 類に変更になり、行動制限のない開催にも関わらず昨年より少ない 19 名（学生 2 名）の参加者となりました。次期代議員の選出を行い、次に大学より小松副学長から大学の現況について説明を頂きました。

1. 次期代議員について

   城田　正敏様に決定しました。

2. 小松副学長より薬学部の現況について

   ・第 108 回国家試験について：卒業生 50 名中 47 名合格　卒延生、既卒業生 221 名中 65 名合格

   今年は難易度が下がり 235 点が合格ライン（9500 人）

   ・CBT について：CBT 体験受験 60%以上得点で本試験 100%合格　国試 82.2%合格

   45%以上で CBT87.4%　国試 39.7%　45%未満 CBT53.2%　国試 14.7%と CBT 体験受験までにどうやって学力を向上させるかが課題（３年次が１番学業に対するモチベーションが下がる）

   ・4 年次 CBT 体験受験までの学力向上のための大学側の取り組み

   薬学への招待によるモチベーション維持

   １～３年次での登録販売者試験を受けることによるモチベーション維持

   日本化粧品検定受験によるモチベーション維持

   ２年次（２４コマ補習）３年次（３３コマ補習）Web 問題集を用いた基礎学力強化

   夏季８日間の CBT 対象勉強会 etc

   ・５年次について：実習がほぼ全日程を占めるので動画視聴による繰り返し学習を勧奨

   国試予備校のオンライン講義の配信も活用

・６年次について：前期に行われる成果確認試験を安易に考えず早い段階から学習に取り組むことが重要　８月に行われる夏季合宿勉強会で中位得点者が伸びているので参加して欲しい。

・2026 年 70 周年の記念事業として新校舎の建設に着手する。

3　昼食時懇親会の中での質問

Q:支部総会を大学で実施し昼食も学食を利用するような開催はできないか？

A：大学での開催は大変難しいとのことでした。現在、大学で保護者会を実施しており、今年度も直接いらしていただく方法とリモートでの説明＆個人面談の両方を実施していました。この機会に大学へはおいでください。また、食堂は日曜営業を実施しておりません。

このために支部総会の役割は支部会員間の親睦が目的となっております。「教授の説明もダブることになるので、支部総会では無くしても良いのでは？」という意見も少なからず聞き及んでおります。親睦のための方策を練って今後とも多くの方に参加いただけるようにいたしますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

最後に、コロナ禍で毎年参加者が減少傾向にあります。大学の状況、及び国家試験の対策等貴重な情報が多くありますので、是非とも多くの会員様が出席頂きますようお願い申し上げます。